

販売店様・加工店様へのお願い

お願い

- ◆上吊りタイプは障子重量により垂れ壁の天井が下がってこないようしっかりと補強して下さい。(障子重量は1枚あたり10~30kg程度あります。)
- ◆本商品は一般住宅・室内用ですので用途以外のご使用は避けて下さい。
- ◆取付・建込後は必ず建付調整を行って下さい。調整不良は作動不良や異音の発生原因となります。
- ◆商品の保管は直射日光のあたる場所や常に湿気がある場所を避けて下さい。

絵表示	意味
お願い	「必ず行なっていたく事」を示しています。

梱包形態

お願い

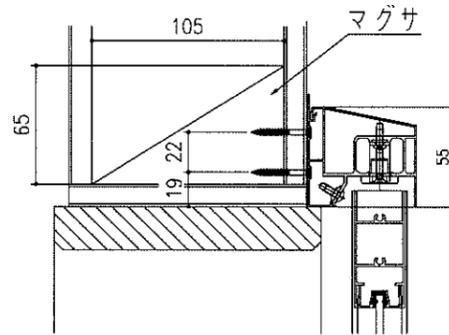
組立の前に部品の数や種類の確認をしてください。(ビスの本数は多めに入っているものもあります。)

上吊りタイプ		片引き戸	引き分け戸
姿図		SE-1782-01	SE-1782-02
	上枠本体	1	1
	上枠ベース材	1	1
	上枠固定ビス	8	13
	ガイドピン	1	2
	ガイドピン 取付ビス	2	4
	上枠ベース材 取付ビス	16	26
	引戸専用 ストッパー	2	4
	上戸車	2	4
	床付マグネット受け	1	2
	床付マグネット受け 取付ビス	2	4
	ストッパー金具	2	2
	ストッパー金具 取付ビス	2	2
	小口キャップ	2	2
	小口キャップ 取付ビス	2	2

取付位置の確認

●取付部の強度について

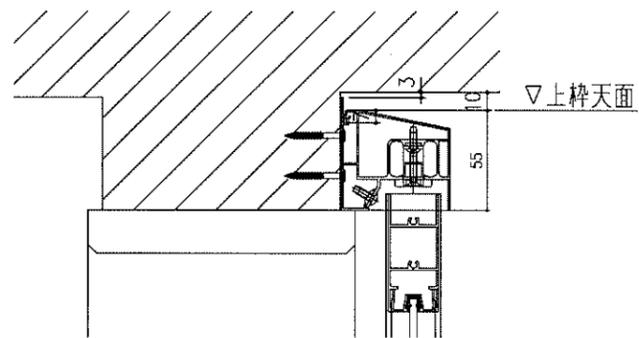
障子1枚の重量が重いもので約30kg有りますので、105×65以上のマグサがあることを確認して施工して下さい。



上枠の下端から19mmの位置に木ビスを打ちますので、マグサがあり、ビス止めが出来る位置に上枠ベース材を合わせて下さい。

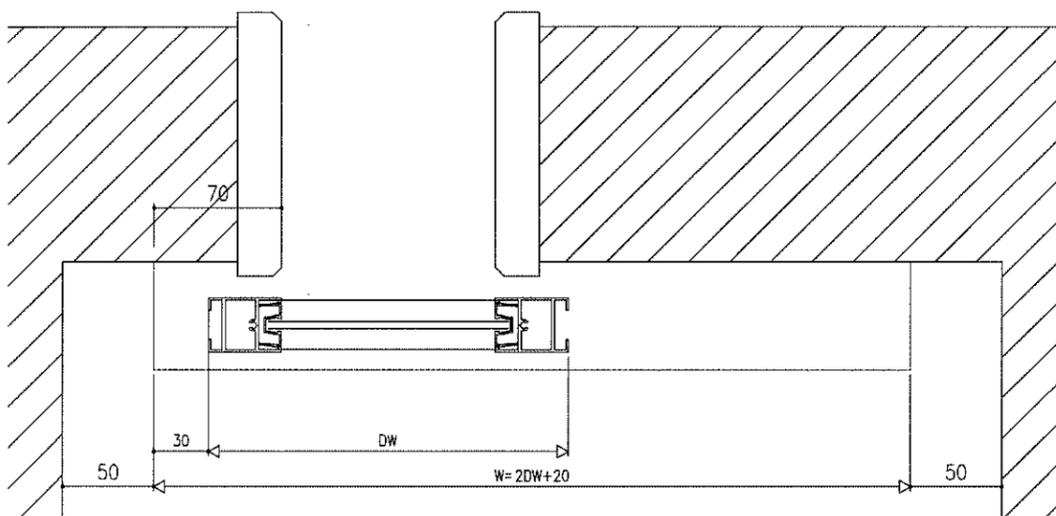
●上枠取付位置について

上枠の天面から10mm以上ある事を確認して下さい。目安として上枠ベース材の上から3mm以上にして下さい。



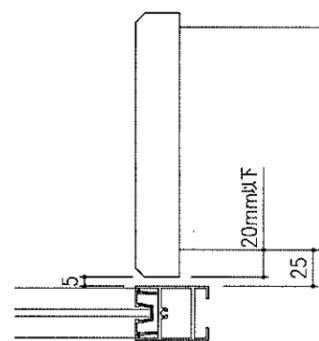
●横方向の上枠取付位置について

上枠の端部(W寸法)より左右50mmぐらい離れた所が仕上げ材になる様にして下さい。(寸法を確保してまないと戸車などの部品交換が出来なくなります。)



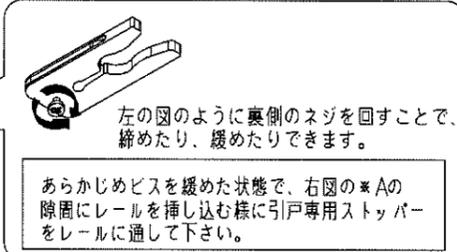
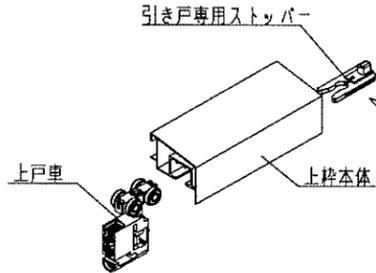
●仕上げ材と障子のチリ寸法について

取付面から障子面まで25mmで設定していますので、必ず壁面から20mm以下に化粧材の鼻面が来る様にして下さい。

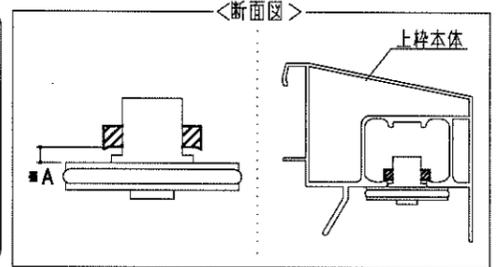


■ 枠の組立

1. 上戸車と引き戸専用ストッパーを上枠本体のレールに入れて下さい。

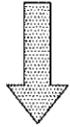


● 引き戸専用ストッパーの取付方

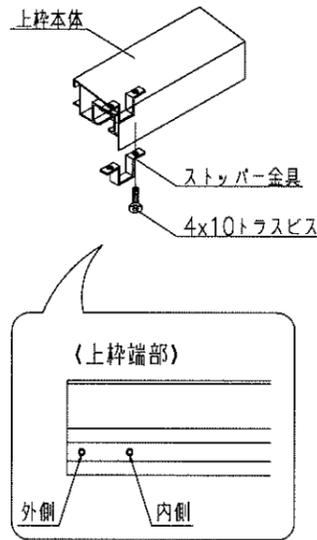


2. ストッパー金具を上枠端部の孔に合わせて内側の孔に4x10トラスビスで止めて下さい。

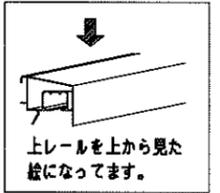
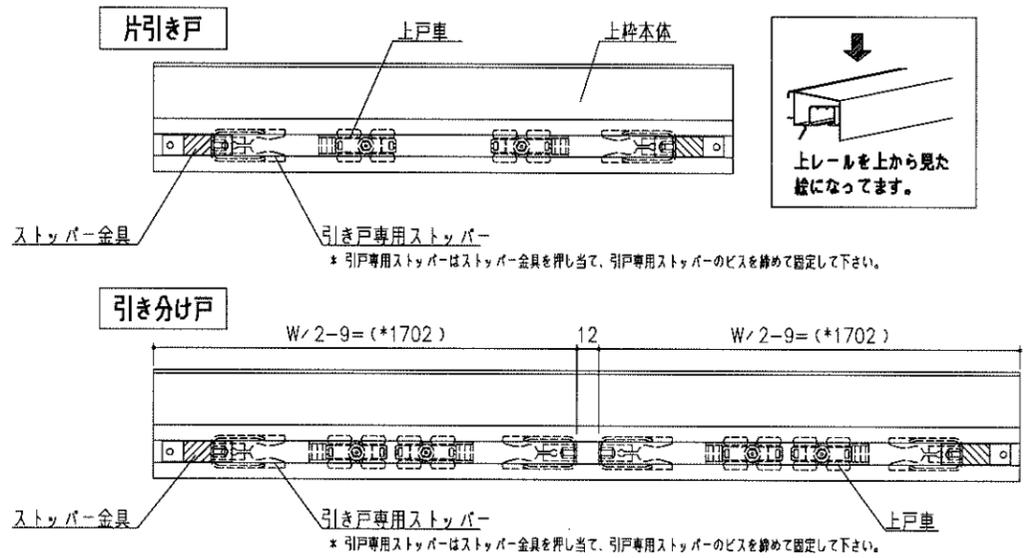
(外側の孔は小口キャップを止めるビス用の孔ですので、後で使います。)



- * 引き戸専用ストッパーはストッパー金具を押し当て、引き戸専用ストッパーのビスを締めて固定して下さい。



<上戸車と引き戸専用ストッパーの位置> (上から見た状態)

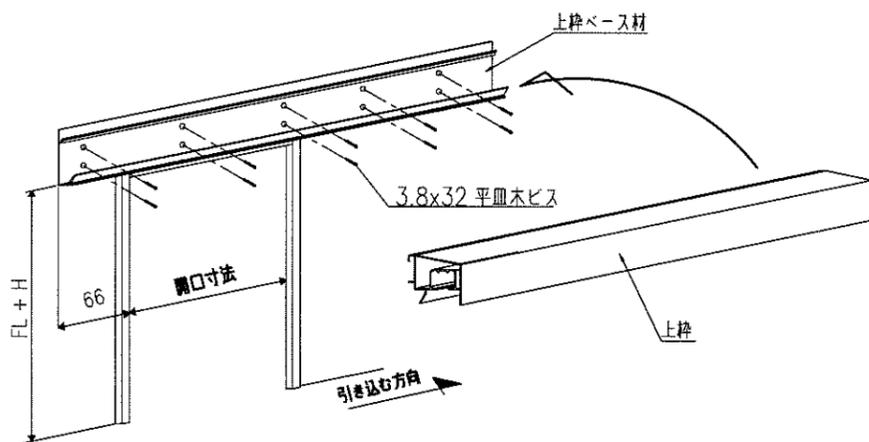


■ 上枠の取り付け

1. 上枠ベース材の位置を決め、木ビスで固定して下さい。
サッシW寸法より左右4mmずつ引いた位置が上枠ベース材の端部となります。

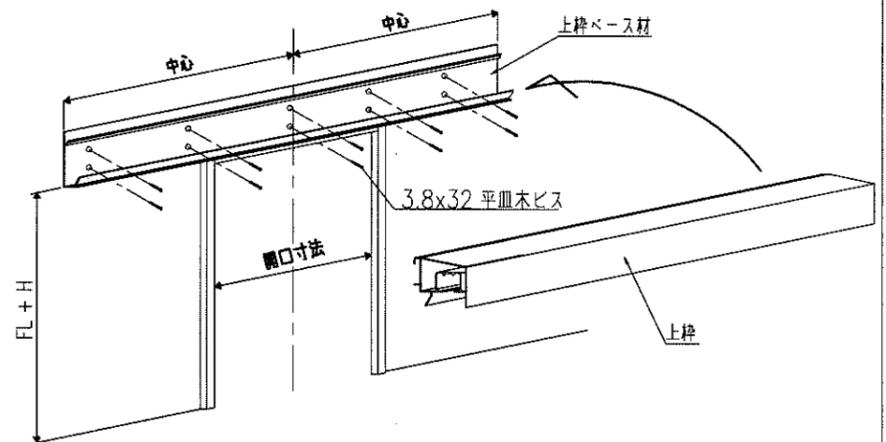
片引き戸の場合

引き込まない側の開口部面より66mmの位置に上枠ベース材を合わせて下さい。

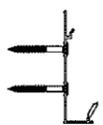


引き分け戸の場合

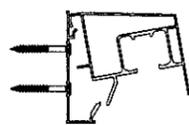
開口部の中央に上枠ベース材の中央がくる様に合わせて下さい。



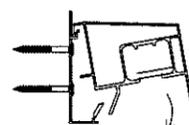
2. 上枠を下図のような方法で 上枠を上枠ベースにはめ込んで下さい。



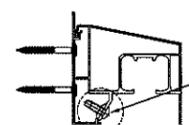
1. 上枠ベース材を壁面にビスで固定します。



2. 上枠ベース材に上枠本体を傾けて引掛けて下さい。



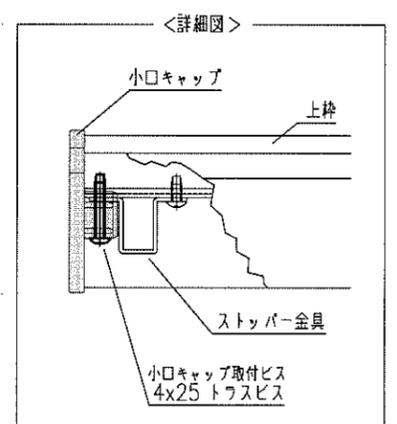
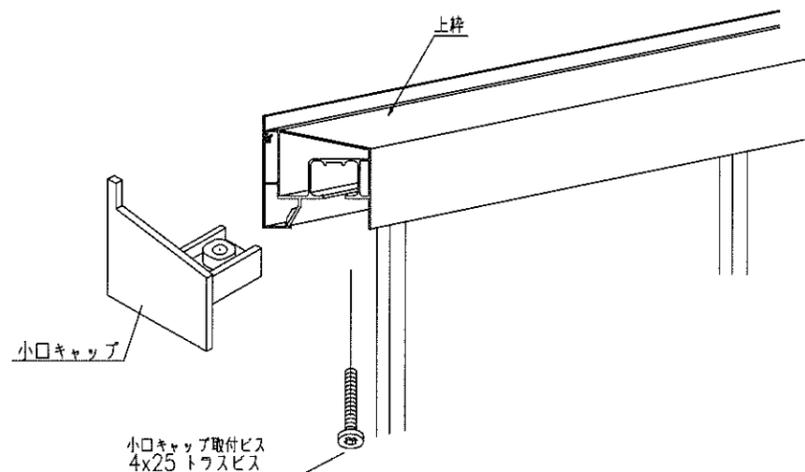
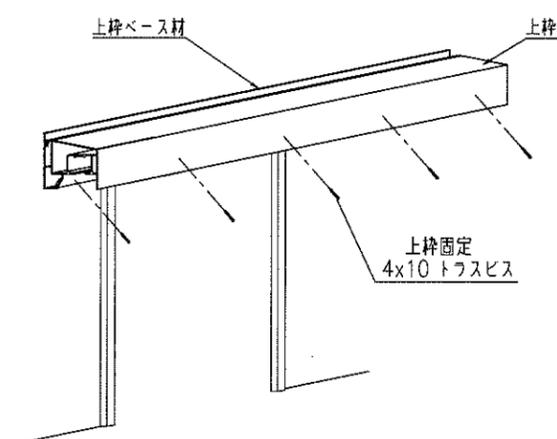
3. 上枠ベース材に上枠本体が、しっかりと掛かっている事を御確認して下さい。



4. 上枠を水平に戻した後、上枠ベース材と上枠本体をビス止めして下さい。

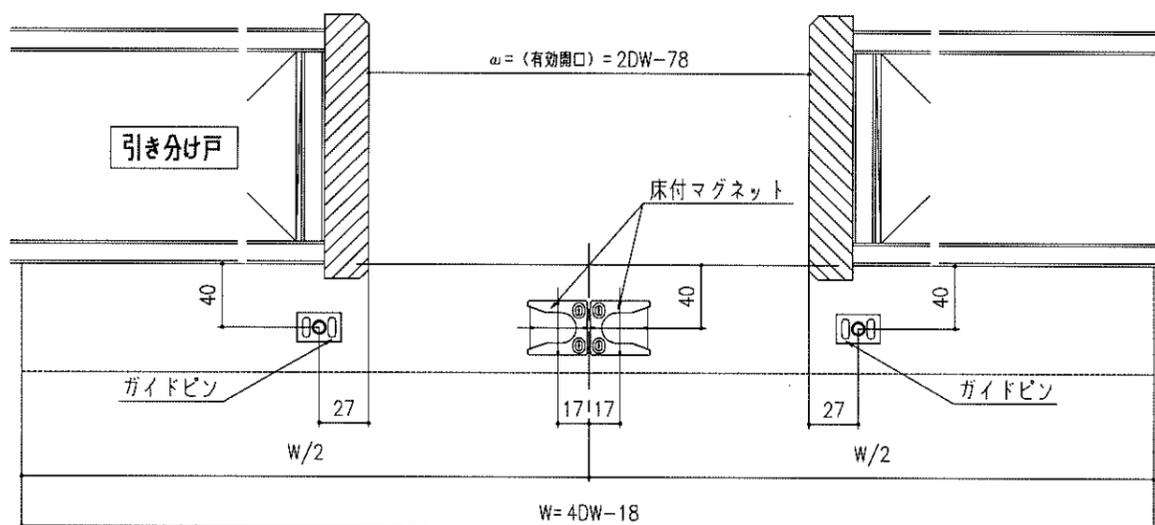
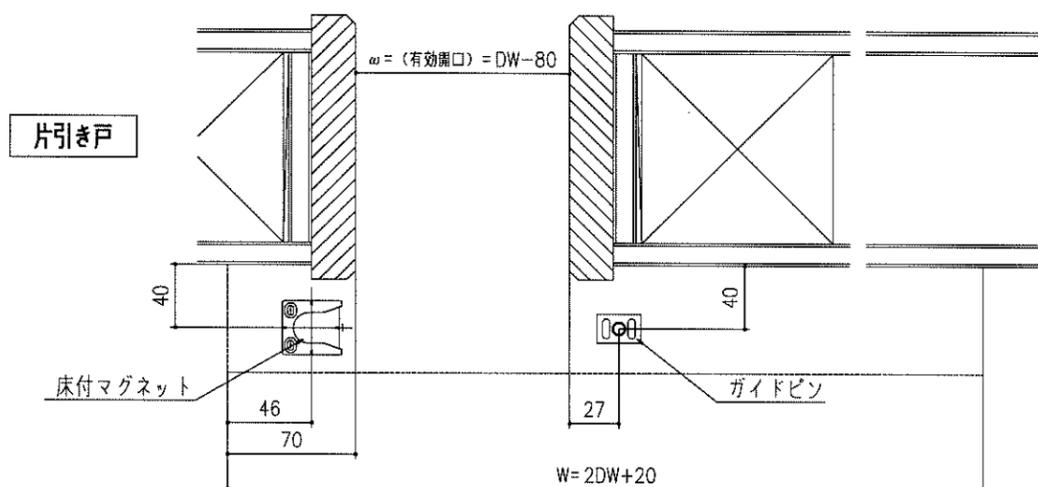
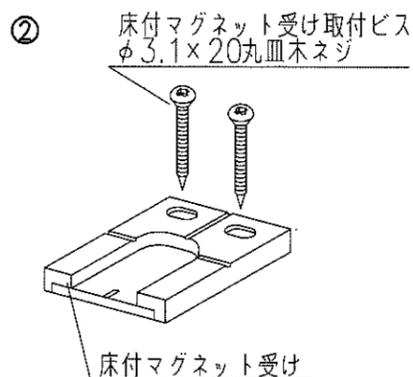
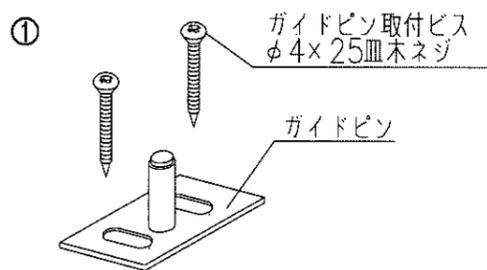
3. 上枠と上枠ベース材を4x10トラスビスで固定して下さい。

4. 小口キャップを上枠の端部の外側の孔に合わせて、4x25トラスビスで上枠にビス止めして下さい。



■ ガイドピンと床付マグネット受けの取付

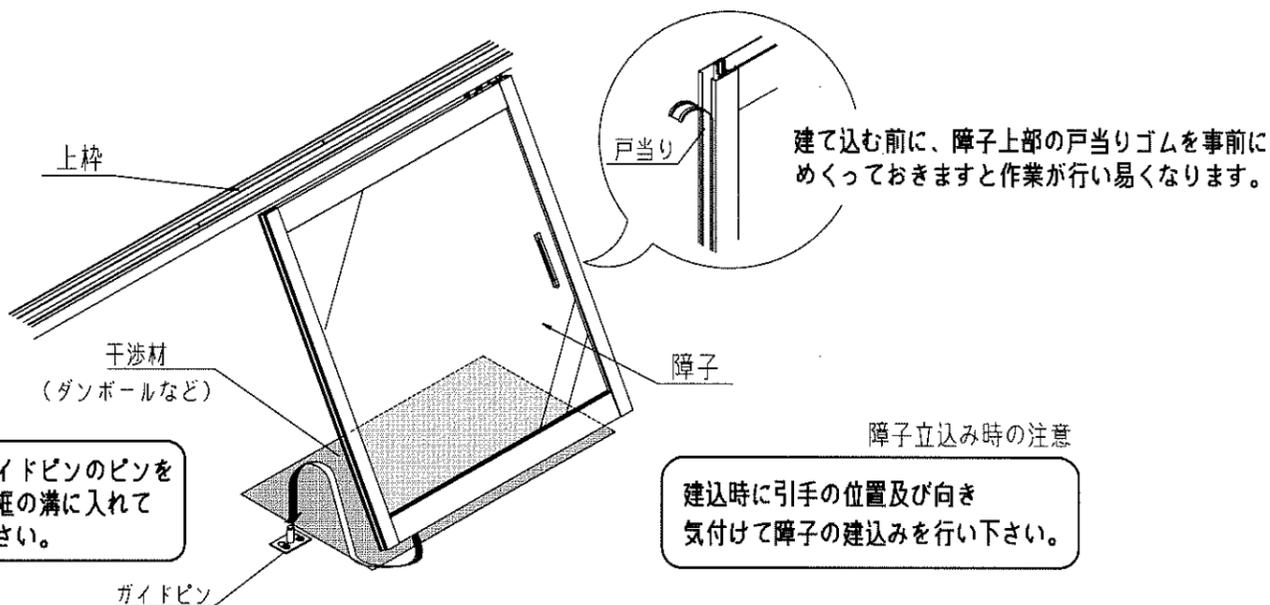
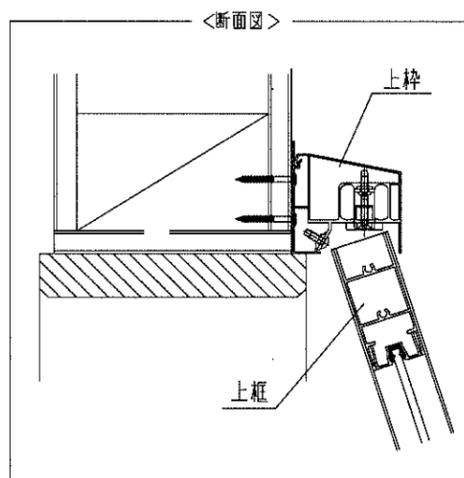
ガイドピン・床付マグネット受けを取付位置にセットし、付属のビスで取り付けて下さい。＊①と②参照



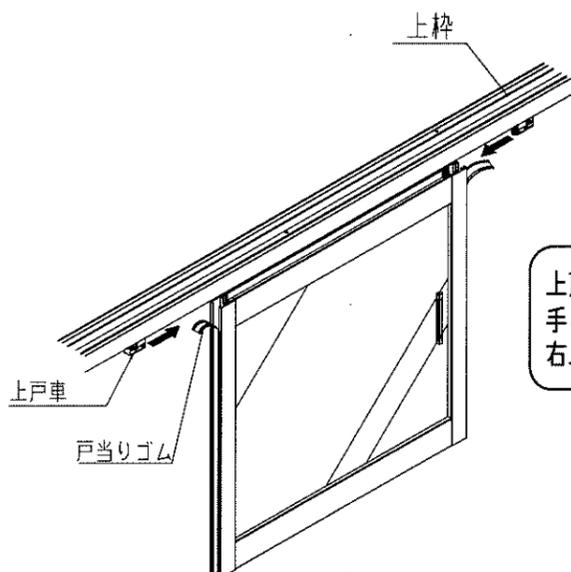
■ 障子の建込

障子を上枠に呑み込ませるように上枠を最初のみ込ませて下さい。
＊障子を閉める方向に引手があるようにして下さい。

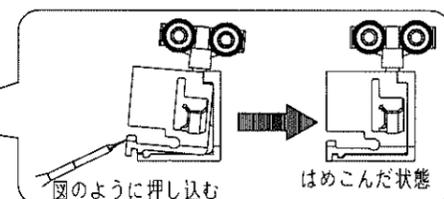
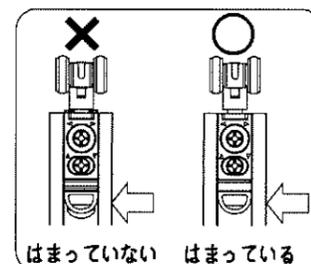
- ① 障子を持ち上げて上レールにのみ込ませた後、障子持ち上げたまま下框の溝にガイドピンを入れて障子を建て込んで下さい。
建て込み時、床が傷つくのを防止するために障子の下に干渉材を敷く事をお勧めします。



- ② 戸当りゴムをめくり上戸車を障子に差し込んで下さい。上戸車を差し込んだら戸当りゴムを戻して下さい。



戸車差込み時の注意
上戸車の差込みが甘いと障子脱落の恐れがあります。手ごたえがあるまで差し込んで下さい。右上図を参考にして、確認してください



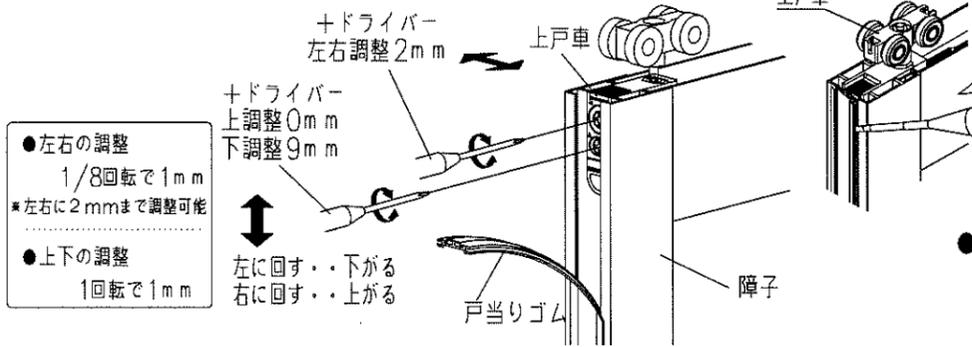
＊上図のように上戸車の下端をマイナスドライバー等で押し込んで下さい。

障子の調整

* 調整時には絶対、電気ドライバーは使わないで下さい。

1 上戸車の調整

- 障子本体を取付け後、上下のチリが合っていない場合は戸当りゴムを剥がして図のように上戸車の調整ねじを回して上下のチリを調整して下さい。
- 上下のチリを調整後、戸当りゴムを元に戻して下さい。

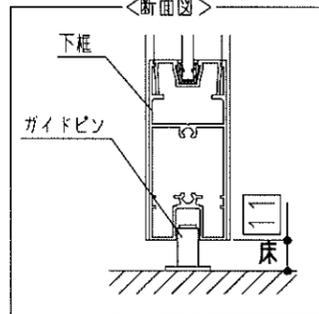


* 上戸車の設定を障子を一番上げた状態で設定しています。

障子の高さ調整時の目安として右図(*A)のように床と下框のクリアランスを11mmになる様に必ず障子の高さ調整をして下さい。

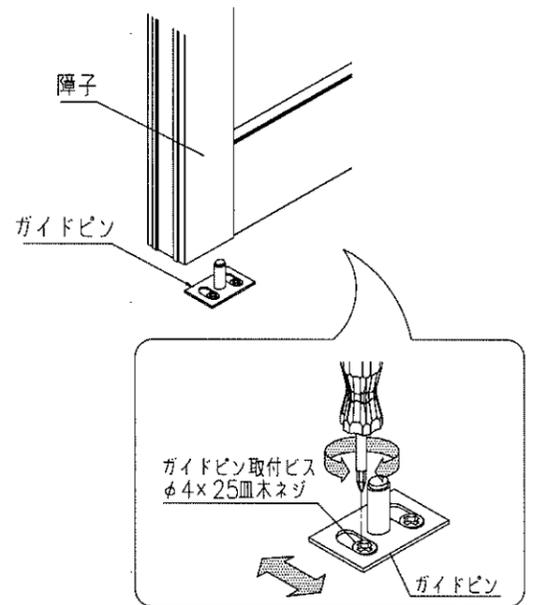
11mmより広がりますとガイドピン・連動ガイドピンが障子から外れてしまう恐れがあります。
11mmより狭くなりますと連動金物が床を傷つける恐れがあります。

● 床と下框のクリアランス (*A)



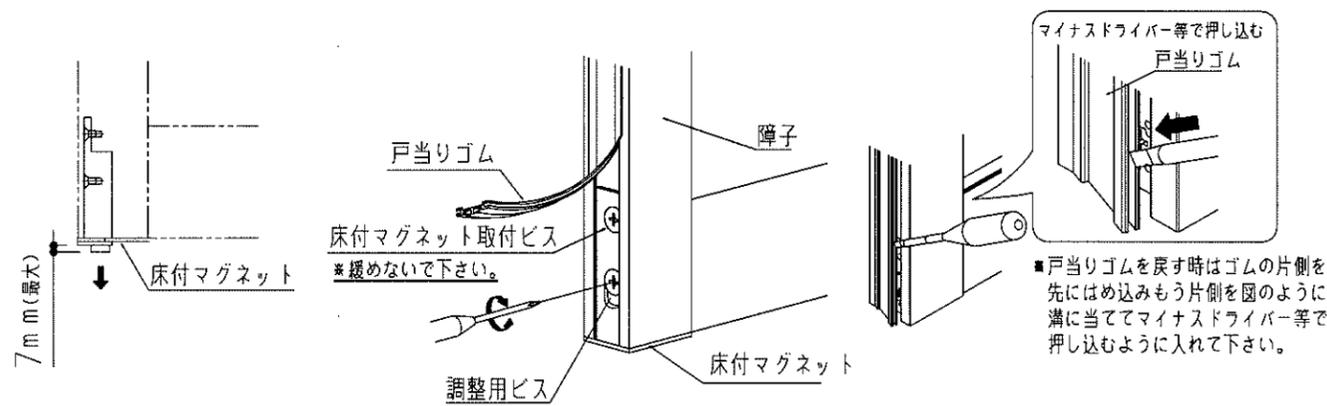
3 ガイドピンの調整

ガイドピンを止めているビスをゆるめ、ガイドピンを前後に動かして調整して下さい。



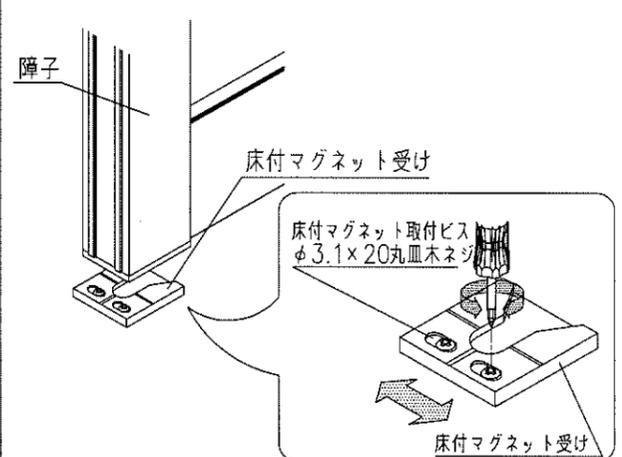
2 床付マグネットの調整

マグネットが落ちないようにしたら マグネットが落ちる位置までマグネットの出寸法を調整して下さい。
初期設定は0で設定していますので 下に7mmまで出す事が出来ます。
調整方法は上から2番目のビスを緩めて マグネットが落ちる位置で締め直して下さい。



4 床付マグネット受けの調整

床付マグネット受けは前後に調整できます。
床付マグネット受けを止めているビスを緩めて前後に調整して下さい。
位置が決まりましたら、再度2本のビスを締めして下さい。



参考納まり

(*)の寸法は規格品での寸法となります。

